

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営理念

技術のジャムコは、士魂の気概をもって夢の実現にむけて挑戦しつづけ、お客様の喜びと社員の幸せを求め、自然との共生をはかり、豊かな社会づくりに貢献する。

新造機製造数
44,000機

運行機数
50,000機

② 中長期の経営戦略

1. 全社事業戦略

技術力と品質を磨き、各事業領域の経験と知識を融合。事業リスク予見と対策、One JAMCOとしてのグループ全社業務プロセス改革による経営効率化と堅固な経営基盤構築。

3. 営業戦略

One JAMCOの総合力によるグローバル展開推進。市場ニーズ先取りのプロアクティブなマーケティング変革。ESG/SDGs実現に貢献する製品・サービス提案。

2. 成長戦略

ジャムコ技術応用の事業領域拡大、新たなモビリティ事業、持続可能社会実現事業への積極参画。中長期成長性に基づくタイムリーで適切な事業ポートフォリオ投資と改革実行。

4. 技術戦略

軽量化・新素材活用・認証取得・プロジェクトマネジメント能力を基礎に独自技術を進化。衛生環境改善・先端デジタル技術活用製品開発。次世代航空機・モビリティ関連の技術革新実現。

③ 対処すべき課題

① サプライチェーン対応課題

- ・ 人員不足等の影響による供給力不足への対応
- ・ 部材リードタイム長期化に伴う生産納期への影響対策
- ・ 在庫管理の最適化実行

② 財務構造課題

- ・ 高い借入依存度の低減
- ・ 為替変動への脆弱性改善（2024年140円台の円安傾向に注視）

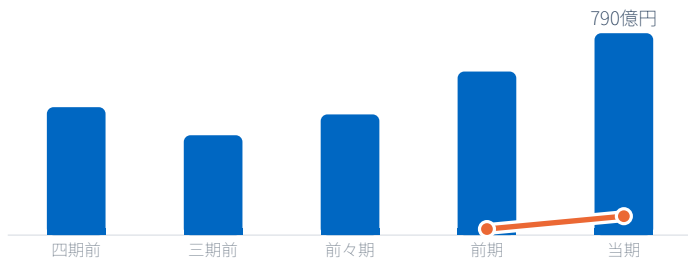
③ 経営基盤強化課題

- ・ 業務プロセス改革とDXの推進による筋肉質な企業構造への変革
- ・ 安全・品質文化醸成とコンプライアンス重視の徹底
- ・ マテリアリティを含むサステナビリティ課題への注力

面接で使えるポイント

- ・ JAMCO Vision 2030では航空業界を基軸に技術と品質を進化させながら…
- ・ 2つの戦い（技術復活・財務改善）に勝利するため、選択と集中による航空機内装品事業への経営資源集約と効率化を実行中。
- ・ 2019年の業務改善命令後、安全最優先の原則と安全品質統括部設置により、安全文化の組織的醸成に継続的に取り組んでいる。

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
790億円営業利益率
9.4%財務健康度
40点 / 100点

将来性 晴れ / 就活偏差値 56.4（当サイト算出の参考指標）

平均年収
745万円平均年齢
45.08歳平均勤続
19.5年女性管理職
4.6%男性育休
93.3%

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース一言

